

令和3年度 第6回 安曇野市水環境審議会 会議概要

1	審議会名	令和3年度 第6回 安曇野市水環境審議会
2	日 時	令和4年3月9日 午後2時00分から午後3時35分まで
3	会 場	安曇野市役所 4階 大会議室
4	出席者	遠藤委員(会長)、村上委員(副会長)、中屋委員、保尊委員、増田委員、武井委員、相馬委員、平田委員、山地委員、上條委員、宮澤委員
5	市側出席者	山田市民生活部長、百瀬環境保全係長、藤原環境保全係主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 2人
8	会議概要作成年月日	令和4年3月10日

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 水環境基本計画(中間見直し版)について
 - (2) 水環境行動計画(2022~2026)について
 - (3) 令和4年度のスケジュールについて
- 4 その他
- 5 閉会

会議概要

- 1 報告事項
 - (1) 水環境基本計画(中間見直し版)について
【事務局から資料1に基づき、水環境基本計画(中間見直し版)について説明】

【意見等は特になし】
 - (2) 水環境行動計画(2022~2026)について
【事務局から資料2に基づき、水環境行動計画(2022~2026)について説明】

 ・水田面積を広げるなど、地下水涵養につながるような取組をサポートする仕組みがあるかもしれないので、事務局もアンテナを張って、各種制度等に係る情報収集を行ってほしい。
 - (3) 令和4年度のスケジュールについて
【事務局から資料3に基づき、令和4年度のスケジュールについて説明】

 ・企業訪問の話が出てきたので、それに関連する話になるが、市内のある企業では、地下から水を汲み上げているが、再涵養、節水等の取組を行っている様子がない。節水等の取組を促していく必要があるのではないか。

⇒令和3年8月発行の市広報紙において、市内企業の再涵養の取組について事例を紹介させていただいた。市としても、節水、再涵養等については、引き続き情報発信や取組の要請を広く行っていきたいと考えている。

- スケジュールの中の水環境審議会の箇所、「人為的涵養施策と資金調達施策について協議」とあるが、かつては、資金調達は冬水田んぼを行うにあたって資金が必要になるので、その資金に関して協力をお願いしようということで始まったという経緯がある。現状は、その冬水田んぼの実施の可能性がなくなってしまったので、まずは冬水田んぼに代わる施策として、こういった施策を実施したいというものを出示していただき、その施策にはこのくらいの資金が必要なので、その資金をお願いしたいという形で進めていければよいのではないかと思います。初めから資金調達ありきだとうまくいかないのではないかと。

⇒ 涵養施策のみでなく、適正利用や節水なども包含する形で総合的に考えていく中で、資金調達にあてるべき施策について、資金調達自体の是非も含めて検討を進めていきたいと考えている。

2 その他

【事務局から、「あづみ野広域排水路から新たに生じる地下水涵養量の試算」等について説明】

<終了 15:35>

以上